

独立行政法人 日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、独立行政法人 日本学生支援機構が発行するソーシャルボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

ソーシャルボンドは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）に資金用途を限定して発行される債券です。

今回同機構が発行する債券のフレームワークは、株式会社 日本格付研究所（JCR）から、国際資本市場協会（ICMA）が定める「ソーシャルボンド原則2021」および金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン2021年版」等に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しています。

本債券発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業のうち、第二種奨学金の貸与事業に充当されます。この事業は、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

<本債券の概要>

銘柄	第75回 日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億円
発行日	2024年6月7日
充当事業	<ul style="list-style-type: none">・奨学金事業・留学生支援事業・学生生活支援事業

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

